

退職金で会社を買おう。中小企業 M&A 支援センター開設 ～退職後に会社社長になる選択肢を提示～

中小企業対象に経営コンサルティングを行う中小企業診断士事務所、株式会社向上計画総合研究所（本社：札幌、代表取締役：友村太郎）は、「退職金で会社を買おう。」をテーマにした中小企業 M&A 支援センターを開設し、7月1日から希望条件登録の受付を開始しますので、お知らせいたします。

経営状態は良好にもかかわらず、後継者不在により廃業せざるを得ない中小企業が社会問題化しています。一方、50歳以上のシニア起業家は全体の約半数まで増加しており、長年働いた会社を退職して、新たな挑戦をしたい人も増えています。中小企業 M&A 支援センターは、事業承継を考えている経営者と、会社を退職して中小企業を経営したいという方をつなぐ新たな M&A サービスです。

退職後に企業を買収したいと考える方が WEB サイト上で希望条件を登録し、売却したい中小企業とのマッチングを行う仕組みです。

[中小企業 M&A 支援センター <https://smema.biz/>]



（本件に関するお問い合わせ）

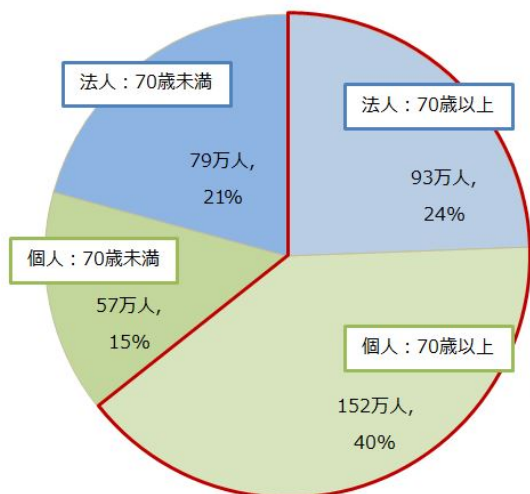
株式会社向上計画総合研究所 担当：友村 TEL03-3562-8528/FAX03-3562-8529

■背景

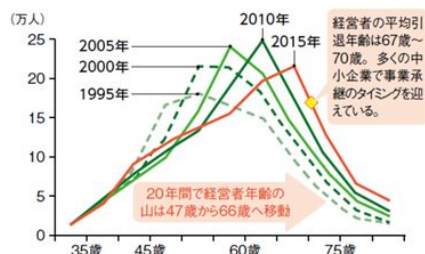
<127万社が後継者未定。事業承継が社会問題に>

中小企業経営者の年齢の山は、20年の間に47歳から66歳に移動し、高齢化はますます加速しています。2025年に平均引退年齢の70歳を超える経営者は245万人にも上りますが、そのうち後継者が未定の企業は127万社もあり、大きな社会問題となっています。

中小企業経営者の2025年における年齢



中小企業の経営者年齢の分布（年代別）



2025年に70歳（平均引退年齢）を超える
中小企業・小規模事業者の経営者数

245万人

後継者未定の企業数

127万社

出所：経済産業省 四国経済産業局「中小企業の円滑な事業承継に向けた集中支援について」
中小企業庁「事業承継ガイドライン」

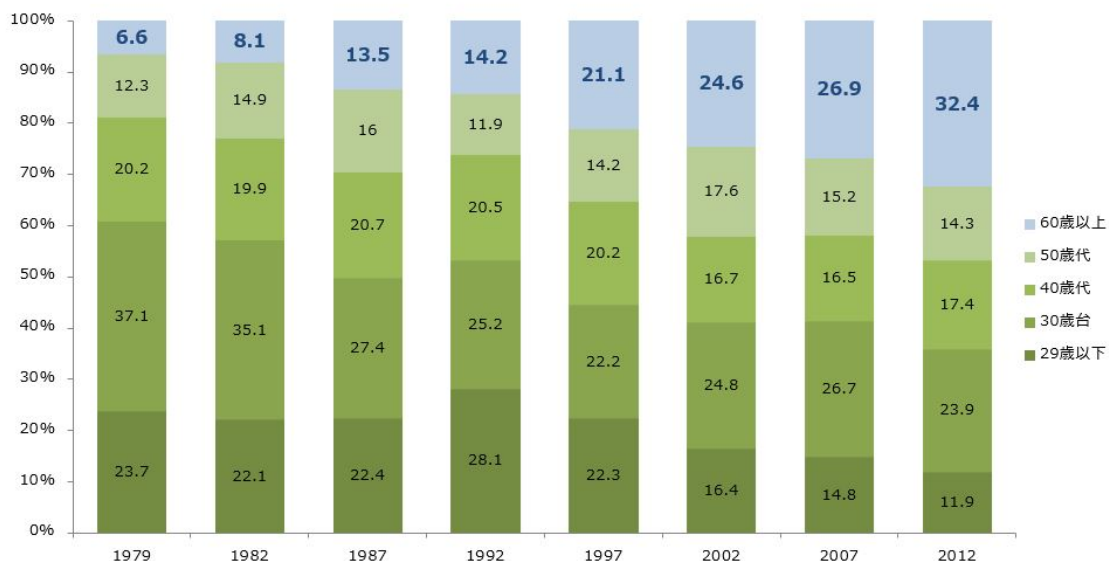
<年金受給は70歳超。起業家の約半数は50歳以上>

政府の「高齢社会対策大綱」には年金受給を70歳超まで繰り下げることができるように検討することが盛り込まれています。退職後の生活に不安を持っている会社員は多いと思われます。

そんな中、会社員人生に見切りをつけ、独立開業する人も増えています。起業と言えば若い人のイメージがありますが、実は30歳未満の起業家は11.9%しかおらず、50歳以上が46.7%を占めています。

しかも、60歳以上も32.4%と退職後の第二の人生を起業に賭ける人は年々、増えています。

起業家の年齢別構成推移



出所：中小企業庁「中小企業白書2014」

■中小企業 M&A 支援センター 概要

- (1)商 号 : 株式会社 向上計画総合研究所
- (2)代 表 者 : 代表取締役 友村 太郎
- (3)本店所在地 : 札幌本社 北海道札幌市北区北 7 条西 2 丁目 6 番地 37 山京ビル
- (4)支 社 : 東京支社 東京都中央区京橋 1-17-3 内村京橋ビル
- (5)資 本 金 : 1,000 万円
- (6)主な事業内容 : 経営コンサルティング事業 (中小企業診断士事務所)
- (7) U R L : <https://smema.biz/>